製品概要

Cisco Catalyst 9300 シリーズ スイッチ ファミリーは、セキュリティ、IoT、モビリティ、クラウド用に構築されたスタッカブルエンタープライズスイッチングプラットフォームです。1 GE、10 GE、25 GE、40 GE、および 100 GE に対応した非常に柔軟なアップリンク アーキテクチャを備えています。

Cisco Catalyst 9300 シリーズ スイッチは、次の機能をサポートしています。

- データ、PoE+、Cisco UPOE、Cisco UPOE+ をサポートする 24 個および 48 個の 10/100/1000 M ダウンリンクポート
- Cisco UPOE をサポートする 24 個および 48 個の 100 Mbps/1/2.5/5/10 Gbps ポート
- 固定 1G または 10G アップリンクまたはモジュール式 1 GE、10 GE、25 GE、40 GE、100 GE およびマルチギガビット アップリンク
- 暗号化トラフィック分析（ETA）、AES-256 MACSEC 暗号化、TrustWorthy システムなどの高度なセキュリティ機能
- StackWise-320（C9300L および C9300LM）、StackWise-480（C9300）、および StackWise-1T（C9300X）を使用した高速バックパネル データ スタッキング ソリューション
- StackPower テクノロジーに基づくインテリジェント電源管理で、メンバー間の電力スタックにより電源冗長性を確保
- SD-Access ソリューションによる、エッジからクラウドへの IoT 統合とポリシー ベースの自動化
- RJ-45 および USB Mini タイプ B コンソール ポート
- 5 V で USB 3.0 およびソース 900 mA をサポートする USB タイプ A および USB タイプ C ポート
- 着脱可能な USB 3.0 SSD 外部ストレージ

- スイッチ モデル （2 ページ）
- 前面パネルのコンポーネント （6 ページ）
- 背面パネル （26 ページ）
- ネットワーク構成 （36 ページ）

スイッチ モデル

表 *1 : Cisco Catalyst 9300* シリーズ スイッチのモデルおよび説明

スイッチ モデル	説明
C9300-24H	スタッカブルな 24 個の 10/100/1000 Mbps UPOE+ ポート、1100 WAC 電源での PoE バジェット 830 W、StackWise-480 および StackPower をサポート。
C9300-24P	スタッカブルな 24 個の 10/100/1000 Mbps PoE+ ポート、715 WAC 電源での PoE バジェット 445W、StackWise-480 および StackPower をサポート。
C9300-24S	スタッカブルな 24 個の 10/100/1000 Mbps SFP ポート、715 WAC 電源がデフォルトで搭載されている 2 個の電源スロット、StackWise-480 および StackPower をサポート。
C9300-24T	スタッカブルな 24 個の 10/100/1000 Mbps イーサネットポート、350 WAC 電源、StackWise-480 および StackPower をサポート。
C9300-24U	スタッカブルな 24 個の 10/100/1000 Mbps UPOE ポート、1100 WAC 電源での PoE バジェット 830 W、StackWise-480 および StackPower をサポート。
C9300-24UB	ディープバッファと高い拡張性を備えたスタッカブルな 24 個の 10/100/1000 Mbps UPOE ポート、1100 WAC 電源での PoE バジェット 830 W、StackWise-480 および StackPower をサポート。
C9300-24UX	スタッカブルな 24 個のマルチギガビット イーサネット（100 Mbps または 1/2.5/5/10 Gbps）UPOE ポート、1100 WAC 電源での PoE バジェット 560 W、StackWise-480 および StackPower をサポート。
C9300-24UXB	ディープバッファと高い拡張性を備えたスタッカブルな 24 個のマルチギガビット イーサネット（100 Mbps または 1/2.5/5/10 Gbps）UPOE ポート、1100 WAC 電源での PoE バジェット 560 W、StackWise-480 および StackPower をサポート。
C9300-48H	スタッカブルな 48 個の 10/100/1000 Mbps UPOE+ ポート、1100 WAC 電源での PoE バジェット 822 W、StackWise-480 および StackPower をサポート。
C9300-48P	スタッカブルな 48 個の 10/100/1000 Mbps PoE+ ポート、715 WAC 電源での PoE バジェット 437 W、 StackWise-480 および StackPower をサポート。
C9300-48S	スタッカブルな 48 個の 10/100/1000 Mbps SFP ポート、715 WAC 電源がデフォルトで搭載されている 2 個の電源スロット、StackWise-480 および StackPower をサポート。
C9300-48T	スタッカブルな 48 個の 10/100/1000 Mbps イーサネットポート、350 WAC 電源、StackWise-480 および StackPower をサポート。

スイッチ モデル	説明
C9300-48U	スタッカブルな 48 個の 10/100/1000 Mbps UPOE ポート、1100 WAC 電源での PoE バジェット 822 W、StackWise-480 および StackPower をサポート。
C9300-48UB	ディープバッファと高い拡張性を備えたスタッカブルな 48 個の 10/100/1000 Mbps UPOE ポート、1100 WAC 電源での PoE バジェット 822 W、StackWise-480 および StackPower をサポート。
C9300-48UN	スタッカブルな 48 個の UPOE ポート（12 個マルチギガビット イーサネットおよび 36 個の 2.5 Gbps）、1100 WAC 電源での PoE バジェット 490 W、StackWise-480 および StackPower をサポート。
C9300-48UXM	スタッカブルな 48 個のマルチギガビット イーサネット（100 Mbps または 1/2.5/5 Gbps）UPOE ポート、1100 WAC 電源での PoE バジェット 610 W、StackWise-480 および StackPower をサポート。

表 *2 : Cisco Catalyst 9300L* シリーズ スイッチのモデルおよび説明

スイッチ モデル	説明
C9300L-24T-4G	スタッカブルな 24 個の 10/100/1000 Mbps イーサネットポート、4 個の 1 GE SFP 固定アップリンクポート、350 WAC 電源、StackWise-320 をサポート。
C9300L-24P-4G	スタッカブルな 24 個の 10/100/1000 Mbps PoE+ ポート、4 個の 1 GE SFP 固定アップリンクポート、715 WAC 電源での PoE バジェット 505 W、StackWise-320 をサポート。
C9300L-24T-4X	スタッカブルな 24 個の 10/100/1000 Mbps イーサネットポート、4 個の 10 GE SFP+ 固定アップリンクポート、350 WAC 電源、StackWise-320 をサポート。
C9300L-24P-4X	スタッカブルな 24 個の 10/100/1000 Mbps PoE+ ポート、4 個の 10 GE SFP+ 固定アップリンクポート、715 WAC 電源での PoE バジェット 505 W、StackWise-320 をサポート。
C9300L-48T-4G	スタッカブルな 48 個の 10/100/1000 Mbps イーサネットポート、4 個の 1 GE SFP 固定アップリンクポート、350 WAC 電源、StackWise-320 をサポート。
C9300L-48P-4G	スタッカブルな 48 個の 10/100/1000 Mbps PoE+ ポート、4 個の 1 G SFP 固定アップリンクポート、715 WAC 電源での PoE バジェット 505 W、StackWise-320 をサポート。
C9300L-48T-4X	スタッカブルな 48 個の 10/100/1000 Mbps イーサネットポート、4 個の 10 GE SFP+ 固定アップリンクポート、350 WAC 電源、StackWise-320 をサポート。

スイッチ モデル	説明
C9300L-48P-4X	スタッカブルな 48 個の 10/100/1000 Mbps PoE+ ポート、4 個の 10 GE SFP+ 固定アップリンクポート、715 WAC 電源での PoE バジェット 505 W、StackWise-320 をサポート。
C9300L-48PF-4G	スタッカブルな 48 個の 10/100/1000 Mbps PoE+ ポート、4 個の 1 GE SFP+ 固定アップリンクポート、1100 WAC 電源での PoE バジェット 890 W、StackWise-320 をサポート。
C9300L-48PF-4X	スタッカブルな 48 個の 10/100/1000 Mbps PoE+ ポート、4 個の 10 GE SFP+ 固定アップリンクポート、1100 WAC 電源での PoE バジェット 890 W、StackWise-320 をサポート。
C9300L-24UXG-4X	スタッカブルな 16 個の 10/100/1000 Mbps ポートおよび 8 個のマルチギガビット イーサネット（100 Mbps または 1/2.5/5/10 Gbps）UPOE ポート、4 個の 10 GE SFP+ 固定アップリンクポート、1100 WAC 電源での PoE バジェット 880 W、StackWise-320 をサポート。
C9300L-24UXG-2Q	スタッカブルな 16 個の 10/100/1000 Mbps ポートおよび 8 個のマルチギガビット イーサネット（100 Mbps または 1/2.5/5/10 Gbps）UPOE ポート、2 個の 40 GE QSFP+ 固定アップリンクポート、1100 WAC 電源での PoE バジェット 722 W、StackWise-320 をサポート。
C9300L-48UXG-4X	スタッカブルな 36 個の 10/100/1000 Mbps ポートおよび 12 個のマルチギガビット イーサネット（100 Mbps または 1/2.5/5/10 Gbps）UPOE ポート、4 個の 10 GE SFP+ 固定アップリンクポート、1100 WAC 電源での PoE バジェット 675 W、StackWise-320 をサポート。
C9300L-48UXG-2Q	スタッカブルな 36 個の 10/100/1000 Mbps ポートおよび 12 個のマルチギガビット イーサネット（100 Mbps または 1/2.5/5/10 Gbps）UPOE ポート、2 個の 40 GE QSFP+ 固定アップリンクポート、1100 WAC 電源での PoE バジェット 675 W、StackWise-320 をサポート。

表 *3 : Cisco Catalyst 9300LM* シリーズ スイッチのモデルおよび説明

スイッチ モデル	説明
C9300LM-48T-4Y	スタッカブルな 48 個の 10/100/1000M イーサネットポート、4 個の 25GE SFP28 固定アップリンクポート、600 WAC 電源および固定ファン、StackWise-320 をサポート。
C9300LM-24U-4Y	スタッカブルな 24 個の 10/100/1000M M UPOE ポート、4 個の 25 GE SFP28 固定アップリンクポート、1 つのデフォルト 600 WAC 電源での PoE バジェット 420W、StackWise-320 をサポート。

スイッチ モデル	説明
C9300LM-48U-4Y	スタッカブルな 48 個の 10/100/1000M M UPOE ポート、4 個の 25 GE SFP28 固定アップリンクポート、1 つのデフォルト 1000 WAC 電源での PoE バジェット 790 W、StackWise-320 をサポート。
C9300LM-48UX-4Y	スタッカブルな 40 個の 10/100/1000M および 8 個のマルチギガビット イーサネット（100M/1000M/2.5GE/5GE/10GE）UPOE ポート、4 個の 25 GE SFP28 固定アップリンクポート、1 つのデフォルト 1000 WAC 電源での PoE バジェット 790 W、StackWise-320 をサポート。

表 *4 : Cisco Catalyst 9300X* シリーズ スイッチのモデルおよび説明

スイッチ モデル	説明
C9300X-12Y	スタッカブル 12 1/10/25 GE SFP28 ダウンリンクポート、715 WAC 電源。StackPower+、StackWise-1T および C9300X-NM ネットワークモジュールをサポートします。
C9300X-24Y	スタッカブル 24 1/10/25 GE SFP28 ダウンリンクポート、715 WAC 電源。StackPower+、StackWise-1 および C9300X-NM ネットワークモジュールをサポートします。
C9300X-48HX	スタッカブルな 48 個のマルチギガビット イーサネット（100 Mbps または 1/2.5/5/10 Gbps）UPOE+ ポート、1100 WAC 電源での PoE バジェット 590 W、StackPower+、StackWise-1T、および C9300X-NM ネットワークモジュールをサポート。
C9300X-48TX	スタッカブルな 48 個のマルチギガビット イーサネット（100 Mbps または 1/2.5/5/10 Gbps）ポート、715 WAC 電源、StackPower+、StackWise-1T、および C9300X-NM ネットワークモジュールをサポート。
C9300X-24HX	スタッカブルな 24 個のマルチギガビット イーサネット（100 Mbps または 1/2.5/5/10 Gbps）UPOE+ ポート、1100 WAC 電源での PoE バジェット 735W、StackPower+、StackWise-1T、および C9300X-NM ネットワークモジュールをサポート。
C9300X-48HXN	スタッカブルな 40 個の 100/1000 M または 2.5/5 GE マルチギガビット イーサネットおよび 8 個の 100/1000 M または 2.5/5/10 GE マルチギガビット イーサネット UPOE+ ポート、1100 WAC 電源での PoE バジェット 690W、StackPower+、StackWise-1T、および C9300X-NM ネットワークモジュールをサポート。

前面パネルのコンポーネント

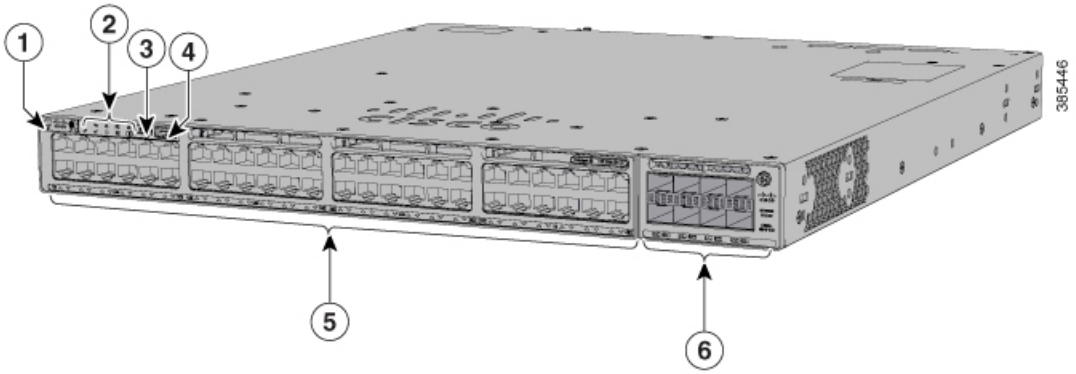
Cisco Catalyst 9300 シリーズ スイッチの前面パネルのコンポーネント

- 次のいずれかのタイプのダウンリンクポート X 12、X 24 または X 48
  - 10 M/100 M/1000 M
  - 1 GE/10 GE/25 GE SFP28
  - 10 M/100 M/1000 M PoE+
  - 10 M/100 M/1000 M Cisco UPOE/UPOE+
  - マルチギガビット イーサネット 100 M/1 GE/2.5 GE/5 GE/10 GE Cisco UPOE
- アップリンク ネットワーク モジュール スロット
- USB タイプ A コネクタ
- USB ミニタイプ B（コンソール）ポート
- LED
- Mode ボタン
- ビーコン LED（UID ボタン）

すべてのスイッチ モデルに同様のコンポーネントがあります。次の図の例を参照してください。

（注） Catalyst 9300 スイッチによっては、縁の外観がわずかに異なることがあります。

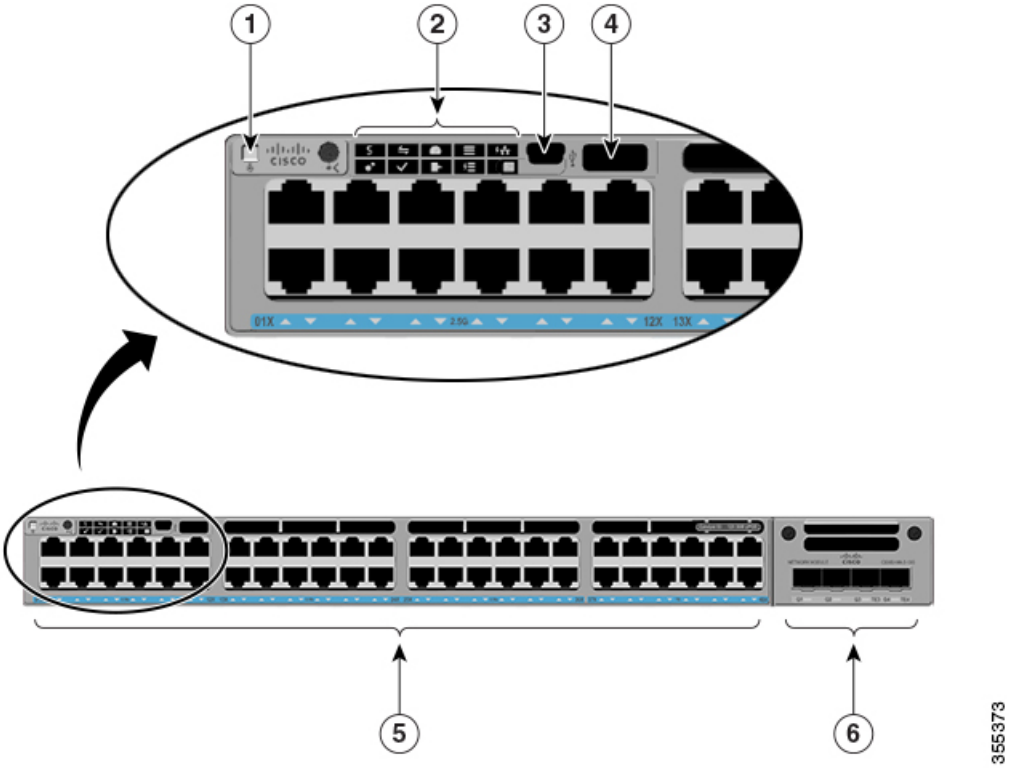
図 *1 : C9300-48 P* スイッチ前面パネル



1	ビーコン LED（UID ボタン）	4	USB タイプ A ストレージ ポート

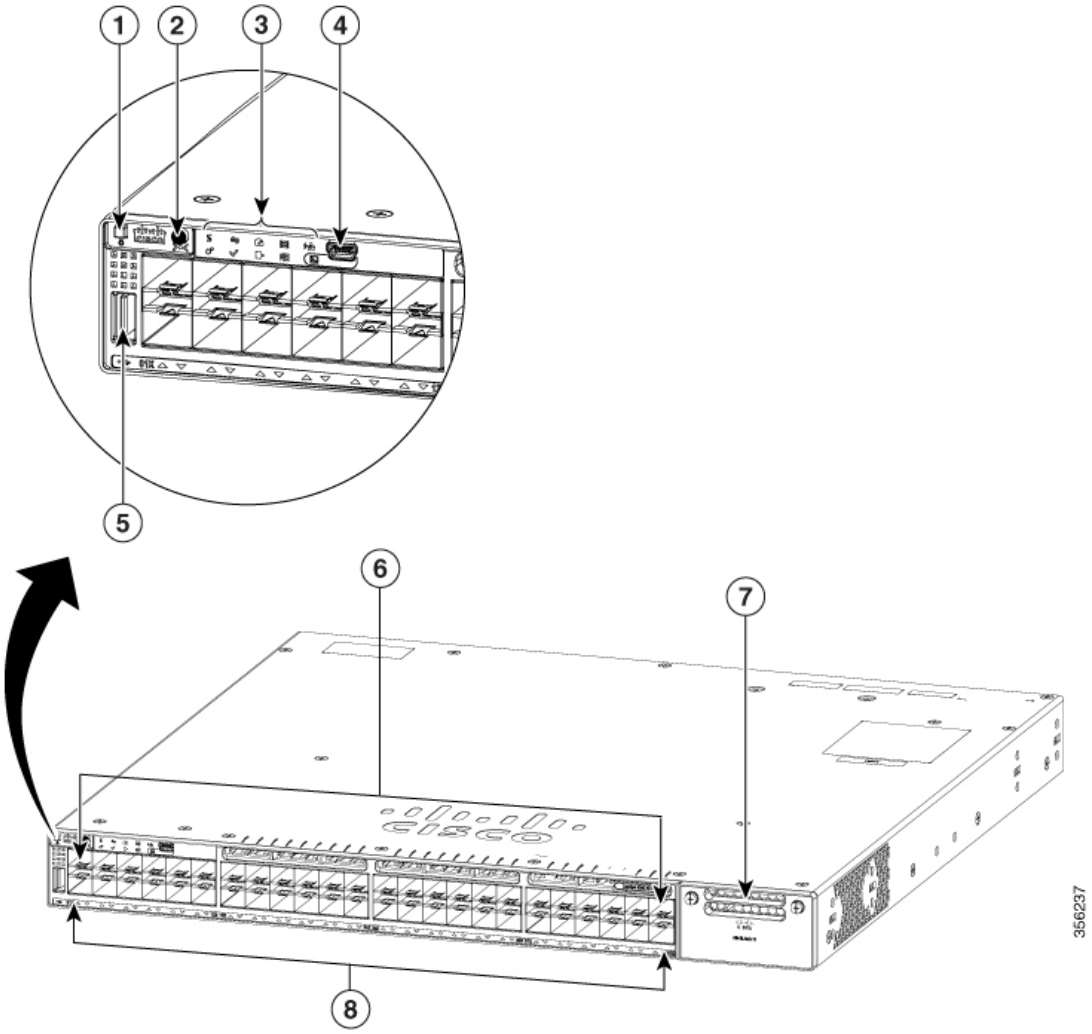
2	ステータス LED	5	10 M/100 M/1000 M PoE+ ポート
3	USB ミニタイプ B（コンソール）ポート	6	ネットワーク モジュール スロット

図 *2 : C9300-48UXM* スイッチ前面パネル



1	ビーコン LED（UID ボタン）	4	USB タイプ A ストレージ ポート
2	ステータス LED	5	100 M/1000 M/2.5 GEポート 1 ー 36 および 100 M/1000 M/2.5 GE/5 GE/10 GE ポート 37 ー 48
3	USB ミニタイプ B（コンソール）ポート	6	ネットワーク モジュール スロット

図 *3 : C9300-48S* の前面パネルのコンポーネント



1	ビーコン LED（UID ボタン）	5	USB タイプ A ストレージ ポート
2	Mode ボタン	6	10 M/100 M/1000 M SFP ポート
3	ステータス LED	7	アップリンク ネットワーク モジュール スロット
4	USB ミニタイプ B（コンソール）ポート	8	ポート LED

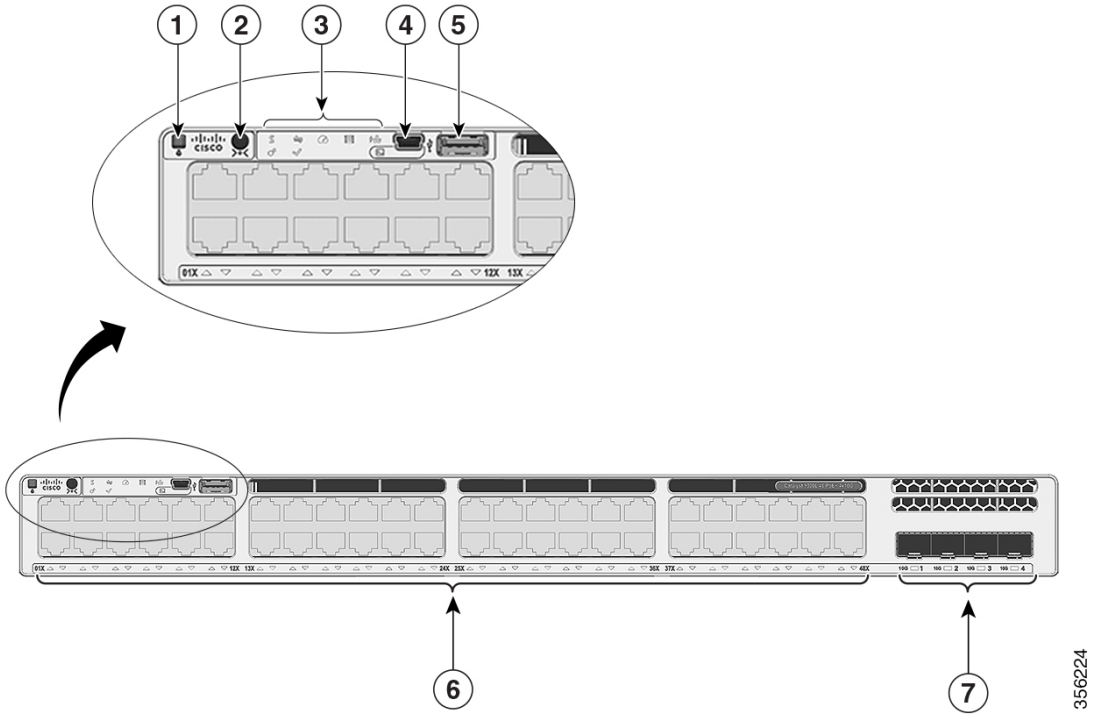
Cisco Catalyst 9300L シリーズ スイッチの前面パネルのコンポーネント

- 次のいずれかのタイプのダウンリンクポート X 12、X 24 または X 48
  - 10 M/100 M/1000 M

- 1 GE/10 GE/25 GE SFP28
- 10 M/100 M/1000 M PoE+
- 10 M/100 M/1000 M Cisco UPOE/UPOE+
- マルチギガビット イーサネット 100 M/1 GE/2.5 GE/5 GE/10 GE Cisco UPOE

- SFP/SFP+/QSFP+ 固定アップリンクポート
- USB タイプ A コネクタ
- USB ミニタイプ B（コンソール）ポート
- LED
- Mode ボタン
- ビーコン LED（UID ボタン）

図 *4 : C9300L-48P-4X* スイッチ前面パネル



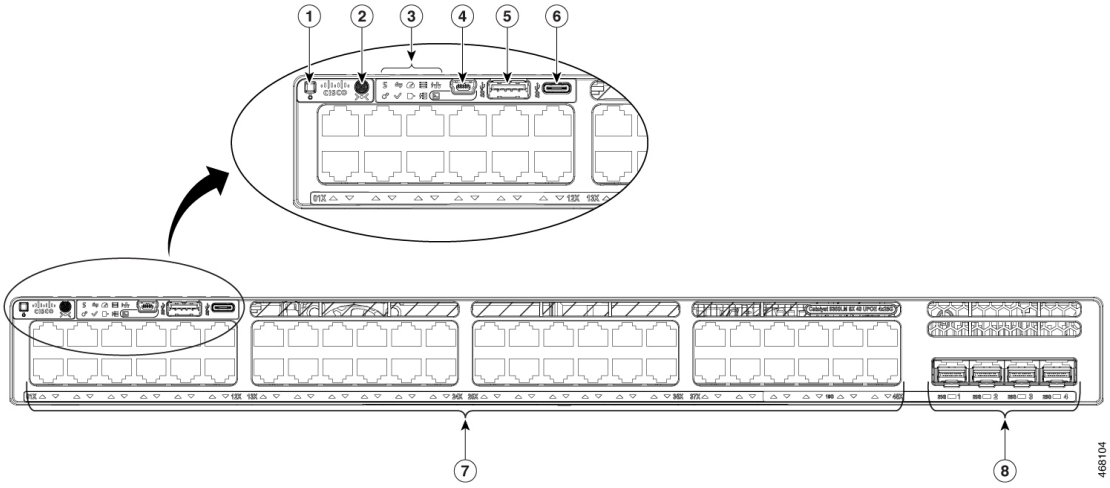
1	ビーコン LED（UID ボタン）	5	USB タイプ A ストレージ ポート
2	Mode ボタン	6	10 M/100 M/1000 M PoE+ ポート
3	ステータス LED	7	固定アップリンク ポート

4	USB ミニタイプ B（コンソール）ポート	-	-

Cisco Catalyst 9300LM シリーズ スイッチの前面パネルのコンポーネント

- 次のいずれかのタイプのダウンリンク ポート x 24 または x 48
  - 10 M/100 M/1000 M
  - 10 M/100 M/1000 M Cisco UPOE
  - マルチギガビット イーサネット 100 M/1 GE/2.5 GE/5 GE/10 GE Cisco UPOE
- 1 GE/10 GE/25 GE 固定アップリンクポート
- USB ミニタイプ B（コンソール）ポート
- USB 3.0 タイプ A コネクタ
- USB タイプ C コネクタ
- LED
- Mode ボタン
- ビーコン LED（UID ボタン）

図 ***5 : C9300LM-48UX-4Y*** スイッチ前面パネル



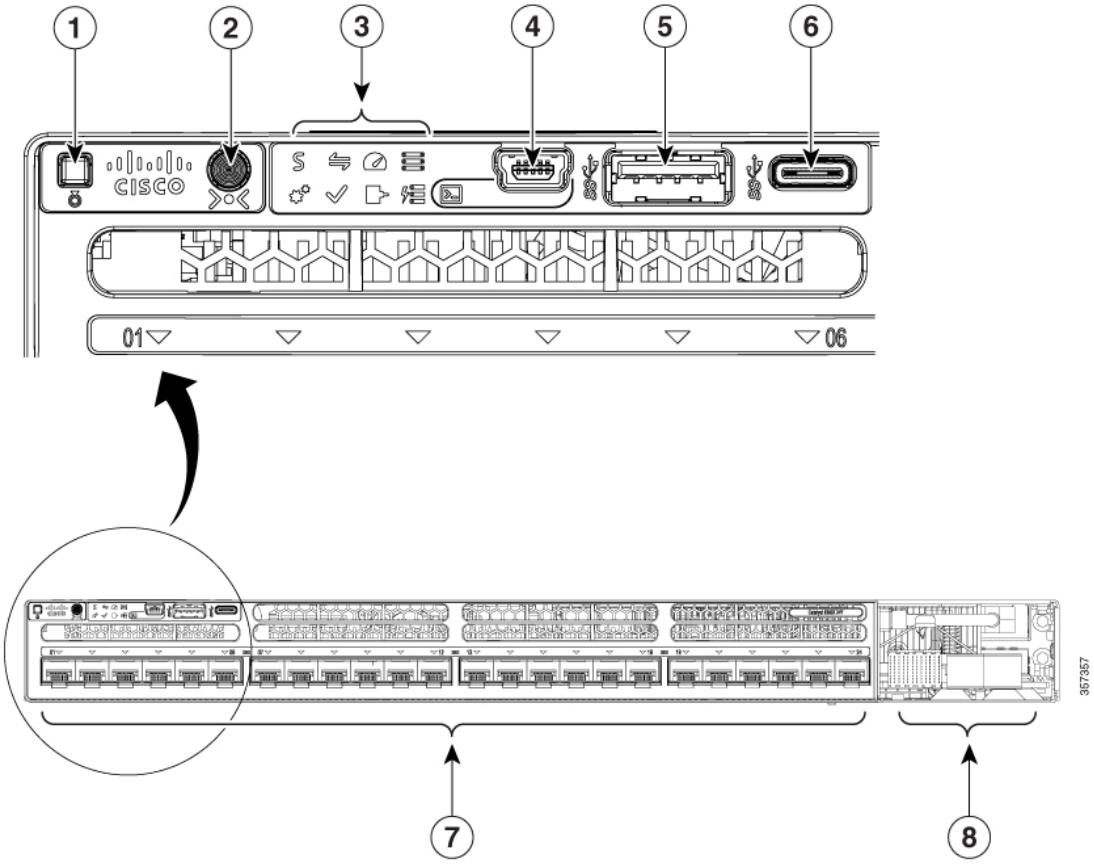
1	ビーコン LED（UID ボタン）	5	USB タイプ A ストレージ ポート
2	Mode ボタン	6	USB タイプ C ポート
3	ステータス LED	7	10/100/1000 M UPOE ポート

4	USB ミニタイプ B（コンソール）ポート	8	固定アップリンク ポート

Cisco Catalyst 9300X シリーズ スイッチの前面パネルのコンポーネント

- 次のいずれかのタイプのダウンリンクポート X 12、X 24 または X 48
  - 10 M/100 M/1000 M
  - 1 GE/10 GE/25 GE SFP28
  - 10 M/100 M/1000 M PoE+
  - 10 M/100 M/1000 M Cisco UPOE/UPOE+
  - マルチギガビット イーサネット 100 M/1 GE/2.5 GE/5 GE/10 GE Cisco UPOE
- アップリンク ネットワーク モジュール スロット
- USB タイプ A コネクタ
- USB タイプ C コネクタ
- USB ミニタイプ B（コンソール）ポート
- LED
- Mode ボタン
- ビーコン LED（UID ボタン）

図 *6 : C9300X-24Y* スイッチ前面パネル



1	ビーコン LED（UID ボタン）	5	USB タイプ A ストレージ ポート
2	Mode ボタン	6	USB タイプ C ポート
3	ステータス LED	7	1 GE/25 GE/25 GE SFP28 ポート
4	USB ミニタイプ B（コンソール）ポート	8	アップリンク ネットワーク モジュール スロット

10/100/1000 ポート

10/100/1000 ポートでは、イーサネット ピン割り当ての RJ-45 コネクタを使用します。最大ケーブル長は 328 フィート（100 m）です。100BASE-TX および 1000BASE-T トラフィックでは、カテゴリ 5 以上のツイストペア（UTP）ケーブルが必要です。10BASE-T トラフィックでは、カテゴリ 3 以上のケーブルを使用できます。

PoE、PoE+、Cisco UPOE、および Cisco UPOE+ ポート

PoE+ および Cisco Universal Power over Ethernet（Cisco UPOE および UPOE+）ポートは、10/100/1000/マルチギガビット イーサネット ポートの接続で説明されているコネクタと同じものを使用します。これらは次の機能を提供します。

- PoE+ ポート：IEEE 802.3af 準拠の受電デバイス（ポートあたり最大 15.4 W の PoE）のサポート、および IEEE 802.3at 準拠の受電デバイス（ポートあたり最大 30 W の PoE+）のサポート。
- Cisco UPOE ポート：タイプ 1（IEEE 802.3af）、タイプ 2（IEEE 802.3at）、タイプ 3（IEEE 802.3bt）、およびポートごとに最大 60 W の PoEを提供する Cisco UPOE 受電デバイスのサポート。1RU スイッチにおける PoE 電力の合計は最大 1800 W です。
- Cisco UPOE+ ポート：タイプ 1（IEEE 802.3af）、タイプ 2（IEEE 802.3at）、タイプ 3（IEEE 802.3bt）、タイプ 4（IEEE 802.3bt）、およびポートごとに最大 90 W を提供する Cisco UPOE 受電デバイスのサポート。
- シスコ独自規格の受電デバイスのサポート。
- StackPower 用の設定。スイッチの内蔵電源モジュールが合計負荷をサポートできない場合は、StackPower 構成により、他のスイッチの余剰電力を利用できます。
- 機能拡張された電力ネゴシエーション、電力予約、ポート単位の電力ポリシングなど、シスコのインテリジェントな電源管理機能に対する構成可能なサポート。

1 ポートあたりの使用可能な PoE、PoE+、および Cisco UPOE/UPOE+ 電力を定義する電源マトリクスについては、電源モジュール （31 ページ）を参照してください。PoE+ または Cisco UPOE/UPOE+ 回路の出力は、IEC 60950-1 の有限電源（LPS）として評価されています。

マルチギガビット イーサネット ポート

マルチギガビット（mGig）イーサネットポートは、スイッチポートで複数の速度を自動ネゴシエートするように設定できます。ポートは、カテゴリ 5e（Cat5e）ケーブルで 100 Mbps、1 Gbps、2.5 Gbps、および 5 Gbps の速度をサポートし、カテゴリ 6（Cat6）およびカテゴリ 6A（Cat6A）ケーブルで最大 10 Gbps をサポートします。Cat6 ケーブルでの 10 Gbps は、最大 55 m の距離に制限されます。10GBASE-T の場合、Cat6a は 10Gbps の送信時に最大 100 m をサポートできます。ケーブルの追加の帯域幅要件により、最適なパフォーマンスを得るための追加の制限があります。これらの制限には、ケーブルリーチ、ケーブルバンドリングパラメータ（各ケーブルのきつさ、周波数、ケーブル数、速度）、およびケーブル終端の品質などが含まれます。

相互運用性に関する 802.3 チャネル要件では、通常、ケーブルの到達距離は 100 m に制限されますが、他の要因によってこの到達距離が短くなる場合があります。また、Cisco UPOE および Cisco UPOE+ とデータ整合性の両方について、合計 100 m には、合計 10 m を超えるより線またはパッチケーブルを含めないでください。したがって、100 m のリンクには適切なカテゴリの最大 2 本の 5 m パッチケーブルと、90 m のプレナムまたはライザー（つまり、硬い銅の

芯線）ケーブルが通っていると想定されます。ケーブルの被覆に関するTIAガイダンスに従っていることを確認します。

10 Gbpsリンクと5 Gbpsリンクの適切なケーブルテスタを使用して、リンク全体をテストすることをお勧めします。ただし、リンクがケーブルテストに合格した場合でも、バンドル内のアグレッサやケーブルの物理的な障害が原因でエラーが発生することがあります。バンドル制限の例として、5 Gbpsのcat5eケーブルでは、合計45 mのバンドル長のみがサポートされます。残りの55 mはバンドルされていません。バンドルについては、シスコのガイドラインおよびデータネットワーキング機器の設置およびメンテナンスに関するベストプラクティスに従ってください。バンドルされたセクションでは、1ー2 mごとにマジックテープを使用することを推奨しています。

ネットワークギアをアップグレードするが、既存のケーブル設備を再利用する場合、2.5 Gbpsを超える速度では、従来のCat5eチャネル仕様では100 mのフルリーチがサポートされないことに注意してください。5 Gbpsのリンク速度を確保するには、Cat6aケーブルを使用することを推奨します。詳細については、 https://archive.nbaset.ethernetalliance.org/library/white-paper-2/ にアーカイブされている、イーサネットアライアンスと統合されたNBASE-Tアライアンスのホワイトペーパーを参照してください。

（注） マルチギガビットポートは、半二重モードをサポートしていません。全二重モードを使用してください。

管理ポート

管理ポートは、Microsoft Windowsを実行しているPCまたはターミナル サーバにスイッチを接続します。

- イーサネット管理ポート。イーサネット管理ポート （35 ページ）を参照してください。
- RJ-45 コンソール ポート（EIA/TIA-232）。RJ-45 コンソール ポート （36 ページ）を参照してください。
- USB ミニタイプ B コンソール ポート（5 ピン コネクタ）。

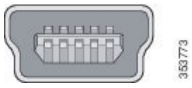
10/100/1000イーサネット管理ポート接続では、標準RJ-45クロス ケーブルまたはストレートケーブルを使用します。RJ-45 コンソール ポートの接続には、付属のRJ-45/DB-9 メス ケーブルを使用します。USBコンソール ポート接続では、USBタイプA/5ピン ミニタイプBケーブルを使用します。USBコンソール インターフェイス速度は、RJ-45 コンソール インターフェイス速度と同じです。

USB ミニタイプ B ポートを使用する場合は、（Microsoft Windows での動作のため）コンソールに接続されたすべてのPCにCisco Windows USBデバイス ドライバをインストールする必要があります。Mac OS X と Linux には、特別なドライバは必要ありません。

4ピン ミニタイプ B コネクタは5ピン ミニタイプ B コネクタと似ていますが、これらに互換性はありません。5ピン ミニタイプ B 以外は使用しないでください。

図 *7 : USB Mini タイプ B ポート*

次の図は、5 ピン ミニ タイプ B USB ポートを示しています。



Cisco Windows USB デバイス ドライバでは、Windows の HyperTerminal の動作に影響を与えることなく、USB ケーブルをコンソール ポートに接続または接続解除することができます。

コンソール出力は、常に RJ-45 および USB コンソール コネクタの両方に送られますが、コンソール入力は、一方のコンソールコネクタだけがアクティブになります。USB コンソールは、RJ-45 コンソールよりも優先されます。ケーブルが USB コンソール ポートに接続されているときは、RJ-45 コンソール ポートが非アクティブになります。逆に、USB ケーブルを USB コンソール ポートから取り外すと、RJ-45 ポートがアクティブになります。

コマンドライン インターフェイス（CLI）を使用して、非アクティブ タイムアウトを設定できます。これを設定すると、USB コンソールがアクティブになっている場合、指定された時間内に USB コンソールで入力アクティビティが発生しないと、RJ-45 コンソールが再度アクティブ化されます。

非アクティブが原因で USB コンソールが非アクティブ化された後は、CLI を使用して再アクティブ化できません。USB コンソールを再アクティブ化するには、USB ケーブルを取り外して再接続してください。CLI を使用して USB コンソール インターフェイスを設定する方法については、『Software Configuration Guide』を参照してください。

USB タイプ A およびタイプ C ポート

USB タイプ A およびタイプ C ポートは、外部 USB フラッシュデバイス（サムドライブまたは USB キーとも呼ばれる）へのアクセスを提供します。

USB タイプ A ポートは、容量 128 MB ～ 8 GB の Cisco USB フラッシュドライブをサポートします（ポート密度 128 MB、256 MB、1 GB、4 GB、8 GB の USB デバイスがサポートされます）。一方、USB タイプ C ポートは、容量 128 MB ー 256 GB のフラッシュドライブをサポートします。

スイッチスタックでは、スタック内の任意のスイッチメンバーに挿入された USB キーでスタック内のすべてのスイッチをアップグレードできます。Cisco IOS ソフトウェアは、フラッシュデバイスに対する標準ファイルシステムアクセス（読み取り、書き込み、消去、コピーなど）を可能にするとともに、フラッシュデバイスを FAT ファイルシステムでフォーマットする機能を提供します。

これらのポートにより、緊急時のスイッチリカバリとして、USB 自動アップグレード機能を使用して、USB ドライブの構成とイメージで内部フラッシュを自動アップグレードすることができます。この機能では、内部フラッシュに利用可能なブート可能イメージとコンフィギュレーションがあるかどうかを確認し、いずれもない場合は、USB ドライブのブート イメージとコンフィギュレーションを確認します。ブートイメージと構成が使用可能な場合、再起動のためにフラッシュにコピーされます。

アップリンク ポート

Cisco Catalyst 9300 シリーズ スイッチは、固定およびモジュラ型アップリンクの両方をサポートしています。C9300 および CC9300X スイッチモデルは、他のデバイスに接続するためのアップリンクポートを提供するオプションのホットスワップ可能ネットワークモジュールをサポートしています。C9300L スイッチは、10 GE および 1 GE SFP/SFP+ モジュールをサポートする固定アップリンクポートを備えています。

SFP/SFP+/SFP28 ポート付きのネットワークモジュールを挿入または取り外すと、スイッチのログに記録されます。

次の表は、オプションの Cisco Catalyst 9300 アップリンク ネットワーク モジュールの一覧です。さらに、Cisco Catalyst 9300 シリーズ スイッチは 3850 アップリンク ネットワーク モジュールもサポートします。

表 *5:* ネットワーク モジュール

ネットワークモジュール[1]	説明
C9300-NM-4G	このモジュールには 1 GE SFP モジュール用のスロットが 4 つあります。標準の SFP モジュールであればどのような組み合わせでもサポートされます。SFP+ モジュールはサポートされません。 1GE ネットワークモジュールに SFP+ モジュールを挿入しても、その SFP+ モジュールは動作せず、スイッチのログにエラーメッセージが記録されます。
C9300-NM-4M	このモジュールにはマルチギガビット（mGig）インターフェース用のスロットが 4 つあります。
C9300-NM-2Q	このモジュールには 2 個の 40 GE スロットがあり、各スロットに QSFP+ コネクタがあります。
C9300-NM-8X	このモジュールには 8 個の 10 GE スロットがあり、各スロットに SFP+ ポートがあります。各ポートは 1 GE または 10 GE 接続をサポートします。 SFP モジュールおよび SFP+ モジュールであればどのような組み合わせでもサポートされます。
C9300-NM-2Y	このモジュールには 25 GE SFP28 モジュール用のスロットが 2 つあります。 SFP モジュール、SFP+ モジュール、および SFP28 モジュールであればどのような組み合わせでもサポートされます。
C9300-NM-BLANK	スイッチにアップリンク ポートがない場合、このブランク モジュールを挿入します（十分なエアー フローの確保に必要です）。

ネットワークモジュール[1]	説明
C9300X ネットワークモジュール[1] （注） C9300X ネットワークモジュールは C9300X スイッチでのみサポートされます。	
C9300X-NM-2C	このモジュールには 2 つの 40 GE/100 GE スロットがあり、各スロットに QSFP+ コネクタがあります。
C9300X-NM-4C	このモジュールには 4 つの 40 GE/100 GE スロットがあり、各スロットに QSFP+ コネクタがあります。このモジュールは C9300X-24Y でのみサポートされています。
C9300X-NM-8M	このモジュールにはマルチギガビット（mGig）モジュール用のスロットが 8 つあります。
C9300X-NM-8Y	このモジュールには 8 個の 25 GE/10 GE/1 GE スロットがあり、各スロットに SFP28 ポートがあります。
C9300X-NM-BLANK	スイッチにアップリンク ポートがない場合、このブランク モジュールを挿入します（十分なエアー フローの確保に必要です）。

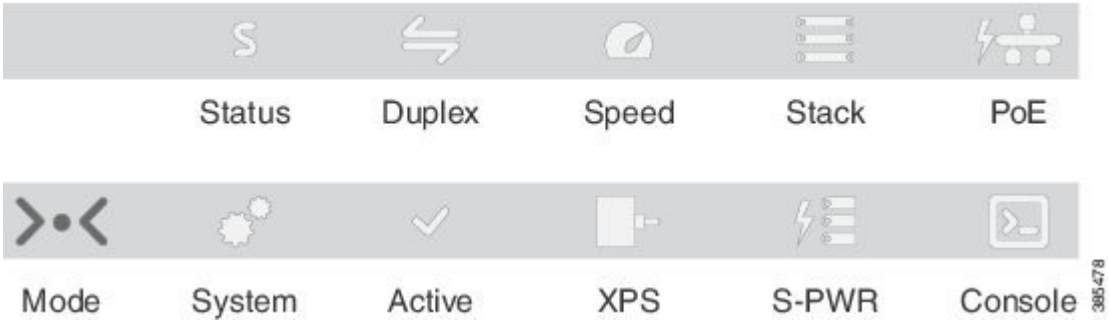
（注） **1.** すべてのネットワーク モジュールはホットスワップ可能です。

ネットワーク モジュールの詳細については、スイッチへのネットワーク モジュールの取り付けを参照してください。ケーブル仕様については、ケーブルおよびアダプタを参照してください。

LED

LED を使用することで、スイッチの動作やパフォーマンスをモニタできます。

図 8 : スイッチの前面パネル LED



（注） XPS および S-PWR LED は C9300L スイッチには適用されません。

USB コンソール LED

USB コンソール LED は、ポートに対するアクティブな USB 接続があるかどうかを示します。

表 *6 : USB コンソール LED*

LED	色	説明
USB コンソールポート	緑	USB コンソール ポートがアクティブです。
	消灯	USB がディセーブルになっています。

システム LED

表 *7 : システム LED*

色	システムステータス
消灯	システムの電源が入っていません。
緑	システムは正常に動作しています。
緑の点滅	システムがソフトウェアをロードしています。
オレンジ	システムに電力が供給されていますが、正常に動作していません。
オレンジに点滅	次のいずれかで障害が発生しています • ネットワーク モジュール（トラフィックと無関係） • 電源モジュール • ファン モジュール

アクティブ LED

表 *8 : アクティブ LED*

色	説明
消灯	スイッチはアクティブ スイッチではありません。
グリーン	スイッチはアクティブ スイッチまたはスタンドアロン スイッチです。

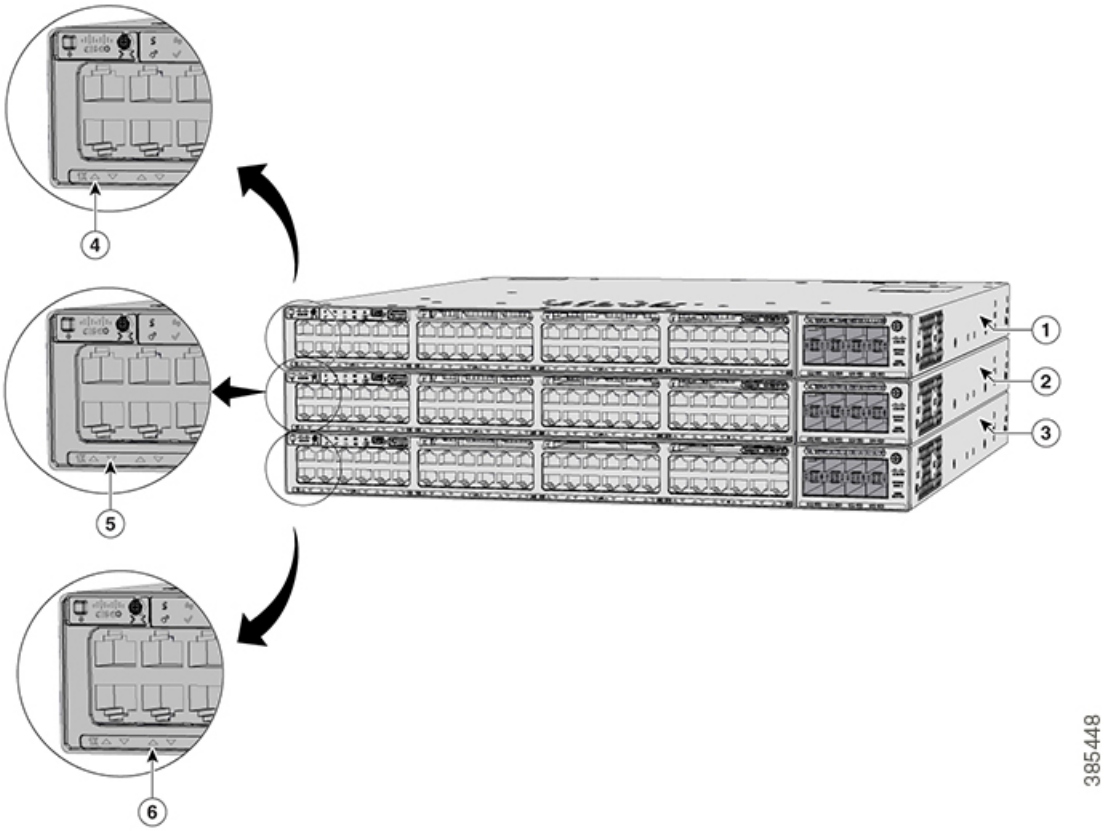
色	説明
グリーンでゆっくりと点滅	スイッチはスタック スタンバイ モードです。
オレンジ	アクティブ スイッチの選択中にエラーが発生したか、別のタイプのスタック エラーが発生しています。

STACK LED

STACK LED には、スタックのメンバ スイッチのシーケンスが示されます。最大で 9 台のスイッチを同じスタックのメンバにすることができます。1 ～ 9 番目のポート LED には、スタック内の 1 スイッチのメンバ番号が示されます。

図 *9 : STACK LED*

次の図は、各スイッチについて点灯する LED を示します。[Mode] ボタンを押して [STACK LED] を選択すると、各スイッチについて、対応するポートの LED がグリーンで点滅します。たとえば、スイッチ 1 については、ポート 1 がグリーンに点滅し、残りの LED は消灯します。スイッチ 2 については、ポート 2 がグリーンに点滅し、残りの LED は消灯します。スタック内のその他のスイッチについても、同じ動作が発生します。



1	スタック メンバ 1	4	LED がグリーンに点滅した場合は、スタックのスイッチ 1 あることを示します。
2	スタック メンバ 2	5	LED がグリーンに点滅した場合は、スタックのスイッチ 2 あることを示します。
3	スタック メンバ 3	6	LED がグリーンに点滅した場合は、スタックのスイッチ 3 あることを示します。

PoE LED

PoE LED は、PoE モードが PoE、PoE+、または Cisco UPOE のうち、どのステータスであるかを示します。

表 *9 : PoE LED*

色	説明
消灯	PoE モードが選択されていません。10/100/1000 ポートで、電力供給の遮断または障害は発生していません。
グリーン	PoE モードが選択されており、ポート LED に PoE モードのステータスが示されています。
オレンジに点滅	PoE モードが選択されていません。10/100/1000 ポートの少なくとも 1 つに電力が供給されていないか、または 10/100/1000 ポートの少なくとも 1 つで PoE モード障害が発生しています。

XPS LED

（注） LED は Cisco Catalyst 9300L シリーズ スイッチではサポートされていません。

表 *10 : XPS LED*

色	説明
消灯	XPS ケーブルが取り付けられていません。 スイッチが StackPower モードです。
グリーン	XPS が接続され、バックアップ電力を供給できる状態です。
緑色に点滅	XPS は接続されていますが、別の装置に電力を供給しているため使用できません（近接装置が冗長電力を利用しています）。

色	説明
オレンジ	XPS がスタンバイ モードであるか、または障害が発生しています。スタンバイ モードと故障の詳細については、XPS 2200 のマニュアルを参照してください。
オレンジに点滅	スイッチの電源に障害があり、XPS がスイッチに電力を供給しています（冗長電源はこのスイッチに割り当てられています）。

XPS 2200 の詳細については、Cisco.com にある『*Cisco eXpandable Power System 2200 Hardware Installation Guide*』を参照してください。

http://www.cisco.com/go/xps2200_hw

S-PWR LED

表 *11 : S-PWR LED*

色	説明
消灯	StackPower ケーブルが接続されていないか、またはスイッチがスタンドアロン モードになっています。
グリーン	各 StackPower ポートは別のスイッチに接続されています。
緑色に点滅	StackPower リング構成にあるスイッチで、オープン リングを検出した場合、または接続されている StackPower ケーブルが 1 本のみである場合に、この表示になります。
オレンジ	障害が発生しています。負荷制限が発生しており、StackPower ケーブルが不良であるか、または管理アクションが必要です。StackPower の設定については、スイッチ ソフトウェアのコンフィギュレーション ガイドを参照してください。
オレンジに点滅	StackPower のバジェットが不十分で、現行の電力の需要に適合できません。

ポート LED とモード

各イーサネット ポート、1 ギガビット イーサネット モジュール スロット、および 10 ギガビット イーサネット モジュール スロットには、ポート LED があります。ポート LED は、グループとして、または個別に、スイッチに関する情報と個別のポートに関する情報を表示します。ポート LED に表示される情報のタイプは、ポート モードによって異なります。

モードを選択または変更するには、目的のモードが強調表示されるまで MODE ボタンを押します。ポート モードを変更すると、ポートの LED カラーの意味も変わります。

スイッチ スタックを構成するどのスイッチで MODE ボタンを押しても、すべてのスタック スイッチの表示が選択したモードに変更されます。たとえば、アクティブ スイッチの MODE ボ

タンを押して SPEED LED 表示にすると、スタックを構成する他のすべてのスイッチも SPEED LED 表示になります。

表 *12*：ポート モード *LED*

モード LED	ポート モード	説明
STAT	ポート ステータス	ポートのステータスを示します。これは、デフォルトのモードです。
SPEED	ポート速度	ポートの動作速度（10、100、または 1000 Mb/s）を示します。
DUPLX	ポートのデュプレックス モード	ポートのデュプレックスモード（全二重または半二重）を示します。
ACTV	アクティブ	アクティブ スイッチのステータスを示します。
STACK	スタック メンバ ステータス StackWise ポート ステータス	スタック メンバのステータスを示します。 StackWise ポートのステータスを示します。STACK LED （19 ページ）を参照してください。
PoE[1]	PoE+ ポート ステータス	PoE+ ポートのステータスを示します。

[1] PoE+ ポートを備えたスイッチのみ。

表 *13*：各モードにおける *LED* の色と意味

ポート モード	ポート LED の色	意味
STAT（ポート ステータス）	消灯	リンクが確立されていないか、ポートが管理上の理由でシャットダウンされました。
	緑	リンクが存在しますが、アクティビティがありません。
	緑の点滅	アクティビティがあります。ポートがデータを送信または受信しています。
	緑と橙の交互の点滅	リンク障害が発生しています。エラーフレームが接続に影響を与える可能性があります。大量のコリジョン、CRC エラー、アライメント/ジャバーエラーなどがモニターされ、リンク障害が表示されています。
	橙	ポートがスパニングツリープロトコル（STP）によってブロックされており、データを転送していません。 ポートの再設定後、STP がスイッチのループの有無を確認している間、ポート LED は最大 30 秒間、橙色に点灯することがあります。
	オレンジに点滅	ポートはSTPによってブロックされ、制御フレームのみを受信しています。
SPEED	**10/100/1000/SFP ポート**	
	消灯	ポートは 10 Mb/s で動作しています。
	緑	ポートは 100 Mb/s で動作しています。
	グリーンのシングルフラッシュ（100ms オン、1900 ms オフ）	ポートは 1000 Mb/s で動作しています。
	2 回点滅	ポートは 2500、5000、または 10000 Mb/s で動作しています。
	ネットワーク モジュール スロット	
	消灯	ポートは動作していません。
	グリーンに点滅	ポートは最大 10 Gb/s で動作しています。

ポート モード	ポート LED の色	意味
DUPLX（デュプレックス）	消灯	ポートは半二重で動作しています。
	緑	ポートは全二重で動作しています。
ACTV（データ アクティブ スイッチ）	消灯	このスイッチはアクティブ スイッチではありません。 （注） スタンドアロン スイッチの場合、この LED は消灯しています。
	グリーン	このスイッチはアクティブ スイッチです。
	オレンジ	アクティブ スイッチの選択中にエラーが発生しました。
	グリーンに点滅	スイッチは、データ スタックのスタンバイ メンバーであり、現在のアクティブ スイッチで障害が発生した場合にアクティブ スイッチとなって処理を引き継ぎます。
STACK （スタック メンバー）	消灯	そのメンバー番号に対応するスタック メンバーがありません。
	緑の点滅	スタック メンバーの番号です。
	緑	他のスタック メンバー スイッチのメンバー番号です。

ポート モード	ポート LED の色	意味
PoE+[2]	消灯	PoE+ はオフです。 AC 電源から電力が供給されている装置をスイッチ ポートに接続しても、ポート LED は点灯しません。
	緑	PoE+ がオンになっています。LED がグリーンに点灯するのは、スイッチポートが電力を供給している場合です。
	グリーンとオレンジに交互に点滅	受電デバイスへの供給電力がスイッチの電力容量を超えるため、PoE+ が無効になっています。
	オレンジに点滅	PoE+ に障害が発生したか、スイッチ ソフトウェアで設定された制限を超過したことにより、PoE+ はオフになっています。 **注意** 不適合なケーブルまたは受電デバイスを PoE+ ポートに接続すると、PoE+ 障害が発生します。シスコ独自規格の IP Phone およびワイヤレス アクセス ポイント、または IEEE 802.3af に準拠した装置を PoE+ ポートに接続するには、必ず規格に適合したケーブル配線を使用してください。PoE+ 障害の原因となるケーブルまたは装置は、すべてネットワークから取り外す必要があります。
	橙	そのポートの PoE+ がディセーブルになっています。 （注） PoE+ はデフォルトでイネーブルになっています。

[2] PoE または PoE+ ポートを備えたスイッチのみ。

ビーコン LED

UID およびビーコン LED は、管理者がスイッチに注意が必要なことを示すときに点灯できます。管理者がスイッチを識別するために役立ちます。ビーコンをオンにするは、スイッチの前面パネルの UID ボタンを押すか、CLI を使用します。スイッチの前面および背面パネルに青色のビーコンがあります。前面パネルの青色のビーコンは [UID] と表示されたボタンであり、背面パネルのビーコンは [BEACON] と表示された LED です。

色/状態	説明
青色の点灯	システムに注意が必要であることをオペレータに示しています。

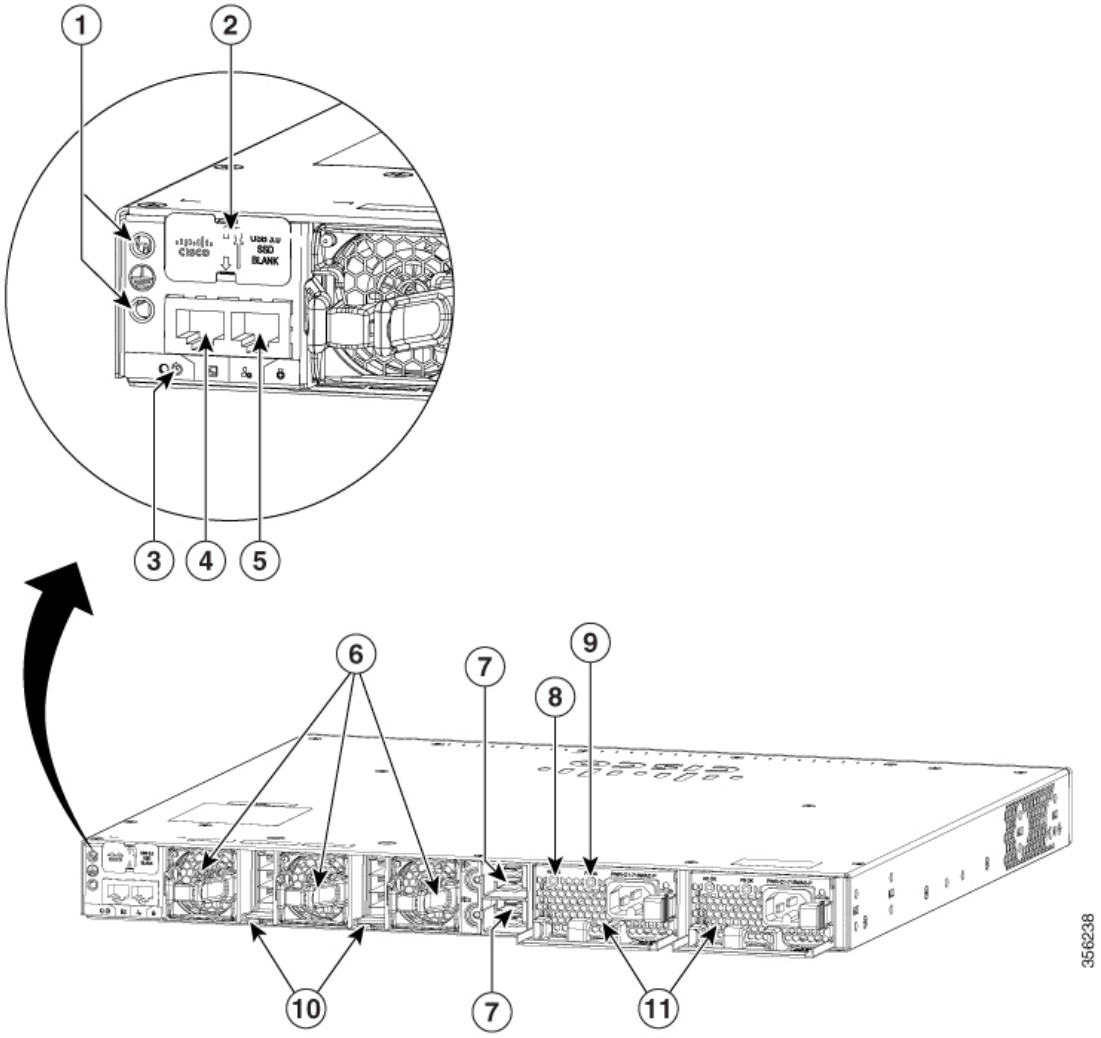
ネットワーク モジュールの LED

色	ネットワーク モジュールのリンク ステータス
消灯	リンクはオフです。
グリーン	リンクはオンですが、アクティビティがありません。
グリーンに点滅	リンク上にアクティビティがあります。エラーなく動作しています。 （注） 制御トラフィックがほとんど存在しない場合、LED がグリーンに点滅します。
オレンジに点滅	リンクに障害が発生したか、スイッチ ソフトウェアで設定された制限を超過したことにより、リンクはオフになっています。 注意 リンクの障害は、適合しないケーブルを SFP/SFP+/SFP28 ポートに接続すると発生します。Cisco SFP/SFP+/SFP28 ポートには、必ず規格に適合したケーブルを接続してください。リンク障害の原因となるケーブルまたは装置は、すべてネットワークから取り外す必要があります。
オレンジ	SFP/SFP+/SFP28 のリンクが無効になっています。

背面パネル

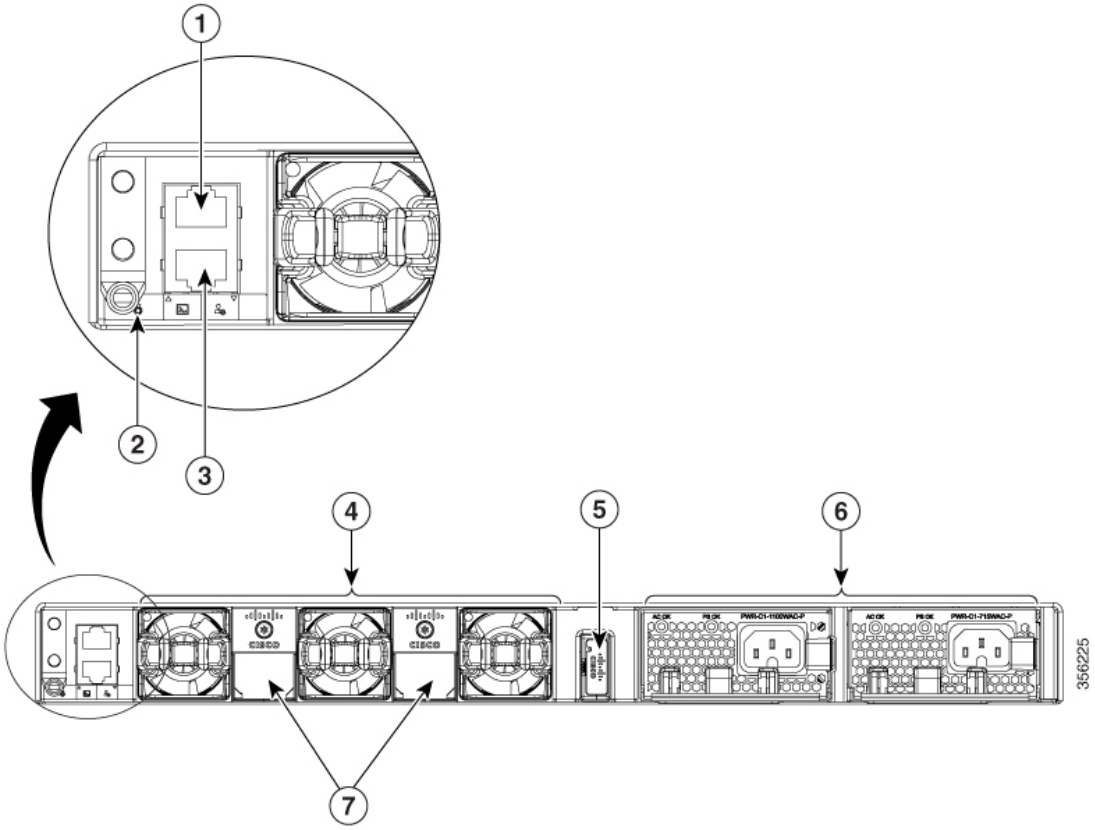
スイッチの背面パネルには、StackWise コネクタ、StackPower または XPS コネクタ、各種ポート、ファン モジュール、および電源モジュールがあります。

図 *10 : Cisco Catalyst 9300* シリーズ スイッチの背面パネル



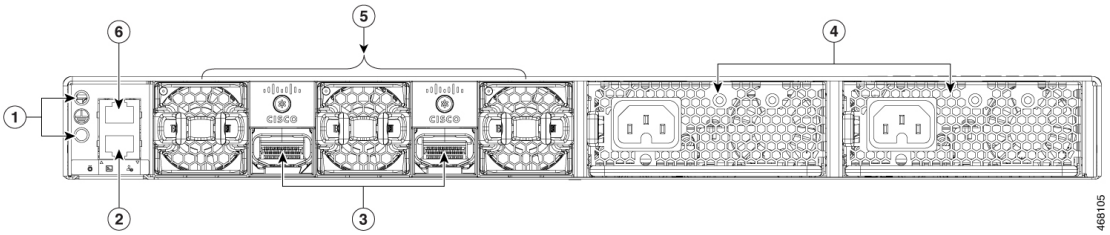
1	アースコネクタ	7	StackPower コネクタ
2	USB3.0–SSD ポート	8	AC OK（入力）ステータス LED
3	ビーコン LED	9	PS OK（出力）ステータス LED
4	CONSOLE（RJ-45 コンソール ポート）	10	StackWise-480 ポート コネクタ
5	MGMT（RJ-45 10/100/1000 管理ポート）	11	電源モジュール
6	ファン モジュール	-	-

図 *11 : Cisco Catalyst 9300L* シリーズ スイッチの背面パネル



1	CONSOLE（RJ-45 コンソール ポート）	5	USB3.0 SSD ポート
2	ビーコン LED	6	電源モジュール
3	MGMT（RJ-45 10/100/1000 管理ポート）	7	StackWise-320 ポートコネクタ
4	ファン モジュール	-	-

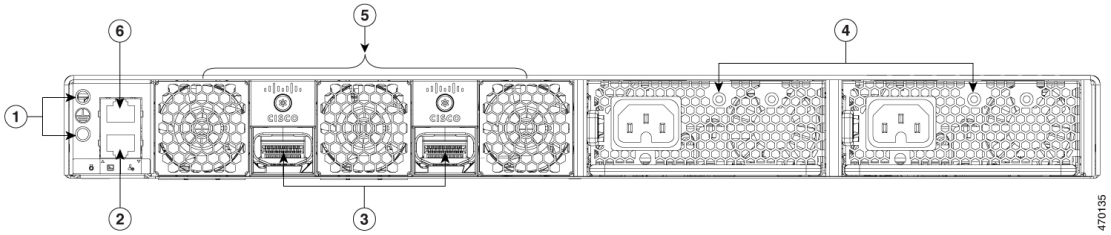
図 *12 : Cisco Catalyst 9300LM* シリーズ スイッチの背面パネル



1	アースコネクタ	4	電源モジュール

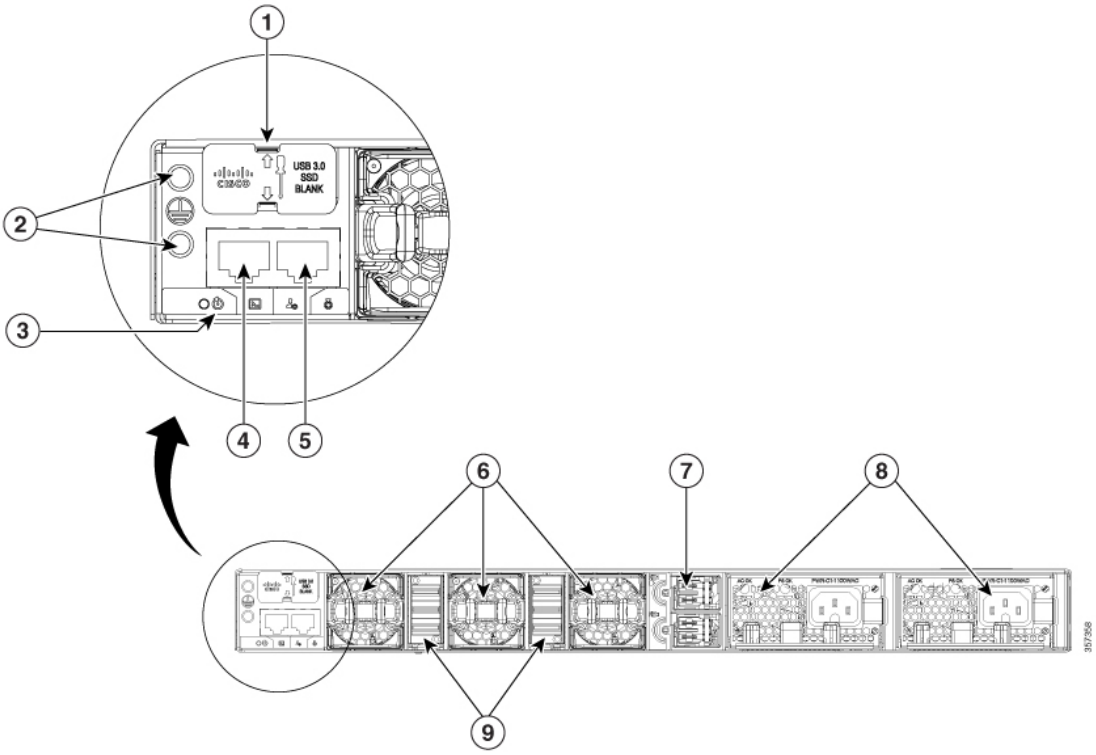
2	MGMT（RJ-45 10/100/1000 管理ポート）	5	ファン モジュール
3	StackWise-320 ポートコネクタ	6	CONSOLE（RJ-45 コンソール ポート）

図 *13 : C9300LM-48T-4Y* の背面パネル



1	アースコネクタ	4	電源モジュール
2	MGMT（RJ-45 10/100/1000 管理ポート）	5	固定ファン
3	StackWise-320 ポートコネクタ	6	CONSOLE（RJ-45 コンソール ポート）

図 *14 : Cisco Catalyst 9300X* シリーズ スイッチの背面パネル



1	USB3.0–SSD ポート	6	ファン モジュール
2	アースコネクタ	7	StackPower+ コネクタ
3	ビーコン LED	8	電源モジュール
4	CONSOLE（RJ-45 コンソール ポート）	9	StackWise-1T ポートコネクタ
5	MGMT（RJ-45 管理ポート）	-	-

RFID タグ

シャーシは、パッシブ RFID タグを内蔵しています。タグは UHF RFID 技術を使用しているため、互換性のあるソフトウェアを搭載した RFID リーダが必要です。RFID タグの自動識別機能により、アセットの管理やトラッキングが実現します。RFID タグは Generation 2 GS1 EPC 国際規格と互換性があり、ISO 18000-6C に準拠しています。動作帯域は 860 ～ 960 MHz（UHF）です。詳細については、『Radio Frequency Identification (RFID) on Cisco Catalyst 9000 Family Switches White Paper』を参照してください。

RJ-45 コンソール ポート LED

表 *14 : RJ-45* コンソール ポート *LED*

色	**RJ-45 コンソール ポートのステータス**
消灯	RJ-45 コンソールがディセーブルになっています。USB コンソールはアクティブです。
グリーン	RJ-45 コンソールがイネーブルになっています。USB コンソールがディセーブルになています。

StackWise ポート

StackWise ポートは StackWise スタック構成でスイッチの接続に使用されます。スイッチには 0.5 m の StackWise ケーブル（StackWise）がモジュール型のアップリンクスイッチモデル用に付属しています。このケーブルを使用して StackWise ポートに接続できます。StackWise ケーブルの詳細については、StackWise ケーブルの接続を参照してください。

⚠

注意 承認されているケーブルのみを使用し、同様の Cisco 製機器にのみ接続してください。承認されていないシスコ製ケーブルまたは機器に接続すると、機器が損傷するおそれがあります。

電源モジュール

スイッチには、1 つまたは 2 つの内部電源モジュールから電源が供給されます。スイッチにはデフォルトで1つの電源モジュールが装備されますが、スイッチの発注時や後の追加注文時にもう 1 つの電源を購入することができます。

Cisco Catalyst 9300 シリーズ スイッチでサポートされているすべての電源モジュールの一覧を次に示します。それぞれのスイッチモデルでサポートされているモジュールについては、電源モジュールの概要を参照してください。

- PWR-C1-350WAC
- PWR-C1-715WAC
- PWR-C1-1100WAC
- PWR-C1-715WDC
- PWR-C1-350WAC-P
- PWR-C1-715WAC-P
- PWR-C1-1100WAC-P
- PWR-C1-1900WAC-P
- PWR-C6-600WAC
- PWR-C6-1KWAC

（注） PWR-C6 電源は、C9300LM スイッチでのみサポートされています。また、ここに記載されている以外の PWR-C1 電源は、C9300LM スイッチでは使用できません。

スイッチには、2 つの内部電源モジュール スロットがあります。2 台の AC モジュール、または 1 台の電源モジュールとブランク モジュールを使用できます。

スイッチは、1 つまたは 2 つのアクティブな電源モジュールあるいはスタックによって供給される電源で動作します。StackPower スタックに属するスイッチは、同じスタックに属する他のスイッチからの電源供給で動作することも可能です。

スイッチ モデル （2 ページ） は、各スイッチモデルに付属するデフォルトの電源モジュールを示しています。すべての電源モジュール（ブランクモジュールを除く）にはファンが内蔵されています。すべてのスイッチは、2 番目の電源スロットがブランクの電源モジュールの状態で出荷されます。

注意 一方の電源モジュール スロットが空の状態で、スイッチを動作させないでください。空のスロットにブランクモジュールを必ず取り付けて、動作温度とファンノイズを低く抑えてください。

次の各表は、使用可能な PoE と、PoE スイッチ モデルの PoE 要件を示しています。

表 *15*：使用可能な *PoE* とデフォルトの電源

スイッチ モデル	デフォルトの電源	使用可能な **PoE**
C9300 シリーズ スイッチ		
C9300-24T	PWR-C1-350WAC-P	-
C9300-48T		-
C9300-24S	PWR-C1-715WAC-P	-
C9300-48S		-
C9300-24P		445 W
C9300-48P		437 W
C9300-24H	PWR-C1-1100WAC-P	830 W（PWR-C1-1100WAC）
C9300-48H		822 W（PWR-C1-1100WAC）
C9300-24U		830 W
C9300-48U		822 W
C9300-24UB		830 W
C9300-48UB		822 W
C9300-24UX		560 W
C9300-24UXB		560 W
C9300-48UN		610 W
C9300-48UXM		490 W
C9300L シリーズ スイッチ		
C9300L-24T-4G	PWR-C1-350WAC-P	-
C9300L-24T-4X		-
C9300L-48T-4G		-
C9300L-48T-4X		-

スイッチ モデル	デフォルトの電源	使用可能な PoE
C9300L-24P-4G	PWR-C1-715WAC-P	505 W
C9300L-24P-4X		505 W
C9300L-48P-4G		505 W
C9300L-48P-4X		505 W
C9300L-48PF-4G	PWR-C1-1100WAC-P	890 W
C9300L-48PF-4X		890 W
C9300L-24UXG-4X		880 W
C9300L-24UXG-2Q		722 W
C9300L-48UXG-4X		675 W
C9300L-48UXG-2Q		675 W
C9300LM シリーズスイッチ		
C9300LM-48T-4Y	PWR-C6-600WAC	-
C9300LM-24U-4Y		420 W
C9300LM-48U-4Y	PWR-C6-1KWAC	790 W
C9300LM-48UX-4Y		790 W
C9300X シリーズ スイッチ		
C9300X-12Y	PWR-C1-715WAC-P	-
C9300X-24Y		-
C9300X-48TX		-
C9300X-48HX	PWR-C1-1100WAC-P	590 W
C9300X-48HXN	PWR-C1-1100WAC-P	690 W
C9300X-24HX	PWR-C1-1100WAC-P	735 W

（注）

1. PWR-C1-1900WAC-Pは、公称入力電圧が 230 Vの場合、1900 Wの出力電力を供給します。公称入力電圧が 115 V の場合、出力電力は 1500 W に制限されます。適切な電源コードオプションについては、表 2 を参照してください。

   電源の詳細については、電源、スイッチ、およびファンの仕様 を参照してください。

電源モジュールの構成に応じて、C9300-24H は最大 2160 W、C9300-48H は最大 2880 W の UPOE + 電力を供給できます。

電源モジュールは 2 つのステータス LED を備えています。

表 *16*：スイッチ電源モジュールの *LED*

AC または DC OK	説明	PS OK	説明
消灯	AC と DC 入力電力のどちらも供給されていません。	消灯	出力がディセーブルであるか、入力が動作範囲外です（LED は消灯）。
緑	AC または DC 入力電力が供給されています。	グリーン	スイッチへ電力を供給しています。
		レッド	出力が停止しました。

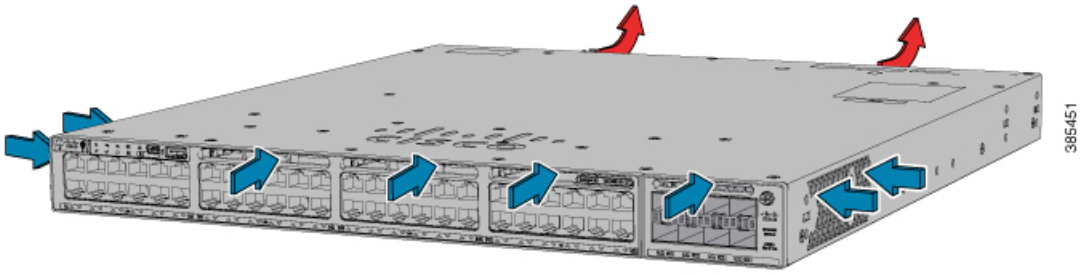
ファン モジュール

空気循環システムは、ファンモジュールと電源モジュールで構成されています。C9300LM-48T-4Y を除くすべてのスイッチは、ホットスワップ可能な 3 つの内蔵 12 V ファンモジュール（FAN-T2=）をサポートします。C9300LM-48T-4Y スイッチには固定ファンがあります。

ファン モジュールが正しく動作していると、（後ろから見て）ファン アセンブリの左上隅のグリーンの LED が点灯します。ファンが故障すると、LED がオレンジになります。2 台のファンが動作していればスイッチを運用できますが、故障したファンは可能な限り早期に交換してください。これにより、2 台目のファンの故障によってサービスの中断を招く事態を避けることができます。

エアーフローの方向は、前面から背面および側面から背面です。次の図は、スイッチのエアーフローのパターンを示しています。青い矢印は冷気のエアーフロー、赤い矢印は暖気のエアーフローを表します。

図 *15*：スイッチのエアーフロー パターン



ファン モジュールの取り付け方法およびファンの仕様については、ファン モジュールの取り付けを参照してください。

StackPower コネクタ

C9300 スイッチには、Cisco StackPower ケーブルを接続する StackPower コネクタがあります。これにより、最大4台のスイッチを含むスイッチ電力スタックを構成します。スイッチ電力スタックは、冗長モードまたは電力共有モードで構成できます。

次に示す StackPower ケーブルは、追加注文が可能です。

- CAB-SPWR-30CM（0.3 m ケーブル）
- CAB-SPWR-150CM（1.5 m ケーブル）

StackPower ケーブルの接続に関する詳細および StackPower のガイドラインについては、StackPower スタックのプランニングを参照してください。

USB 3.0 SSD ポート

スイッチのストレージニーズをサポートするために、Cisco Catalyst 9300 シリーズ スイッチは、着脱可能な 120 GB および 240 GB USB 3.0 Solid State Drive（SSD）モジュールのサポートを提供しています。USB 3.0 SSD モジュールスロットは、スイッチの背面パネルにあります。ストレージドライブを使用して、パケットキャプチャ、およびオペレーティングシステムによって生成されたトレースログを保存することもできます。USB 3.0 SSD デバイスは現場交換可能です。

（注） C9300LM スイッチは SSD-240G を前面パネルの USB タイプ A ポートに取り付けるためのマウントキットを備えています。詳細については、C9300LM スイッチへの SSD モジュールの取り付けを参照してください。

USB 3.0 SSD モジュールの取り付けについては、USB 3.0 SSD の取り付けを参照してください。

イーサネット管理ポート

10/100/1000 イーサネット管理ポートまたはいずれかのコンソール ポートを使用して、スイッチを Windows ワークステーションなどのホストやターミナル サーバに接続できます。10/100/1000 イーサネット管理ポートは、VPN ルーティング/転送（VRF）インターフェイスであり、RJ-45 クロス ケーブルまたは RJ-45 ストレート ケーブルを使用して接続します。

（注） 10/100/1000 イーサネット管理ポートは、Windows ワークステーションまたはターミナル サーバに接続する RJ-45 コネクタです。同じスイッチの別のポートまたは同じスイッチ スタック内の任意のポートに、このポートを接続しないでください。

次の表に、イーサネット管理ポート LED の色と意味を示します。

表 *17 :* イーサネット管理ポート *LED*

色	説明
緑	リンクはアップ状態ですが、アクティビティはありません。
グリーンに点滅	リンクはアップ状態で、アクティビティがあります。
消灯	リンクがダウンしています。

RJ-45 コンソール ポート

RJ-45 コンソール ポートの接続には、オプションの RJ-45/DB-9 メスケーブルを使用します。

次の表に、RJ-45 コンソール ポート LED の色と意味を示します。

表 *18 : RJ-45* コンソール *LED*

色	説明
緑	RJ-45 コンソール ポートがアクティブです。
消灯	ポートはアクティブではありません。

ネットワーク構成

ネットワーク構成の概念と、スイッチを使用して専用ネットワーク セグメントを作成し、ファスト イーサネットおよびギガビット イーサネット接続で相互接続する例については、スイッチのソフトウェア コンフィギュレーション ガイドを参照してください。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。